

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより63号

(平成27年3月発行)

超高速船「レインボージェット」
3月15日 初入港 (鳥取港3号岸壁)



INDEX

- 平成26年鳥取港取扱貨物量
- 平成27年度鳥取港関係予算
- 「鳥取かにフェスタ 2014」 盛会
- 他港視察 (新居浜港・鞆港)
- 山陰近畿自動車道整備推進東京大会
- 「ぱしふいっくびいなす」 寄港で賑わう
- レインボージェット (超高速船) が初入港
- 第8期展示は「砂で世界旅行 ドイツ編」
- 外国貿易支援制度 (御案内)

発行：鳥取港振興会

平成26年(2014年)鳥取港港湾統計年報【速報値】

平成26年の鳥取港の貨物取扱量は、684,222トンで、前年と比べて144,083トンの減(対前年比17%減)となったものの、過去10年においては2番目の取扱貨物量を記録しました。

主な増減としては、前年に比べ公共事業が縮小したこともあり、鳥取港周辺においても港湾及び道路等の公共工事に利用される砂利・砂、石灰石、石材が減少しました。そのような中でも、生コンクリートの材料として利用されるセメントは微増となりました。また、民間利用においては、造成工事が前年に比べ減少したこともあり工事に利用される砂利・砂が減少しました。これらのことにより、結果的に全体取扱量が減少したものと考えられます。

(単位：トン)

内 買					外 買				
	品種別	24年	25年	26年		品種別	24年	25年	26年
移出	石材	23,098	38,005	17,192	輸出	—	—	—	—
	砂利・砂 (製鋼スラグ)	—	22,270	1,500		—	—	—	—
	水	3,739	3,325	3,988		—	—	—	—
	窯業品	4,820	3,022	2,852		—	—	—	—
	石灰石	—	1,600	—		—	—	—	—
	重油	1,641	1,599	1,684		—	—	—	—
	その他品種	851	21	11		—	—	—	—
	移出計	34,149	69,842	27,227		輸出計	0	0	0
移入	砂利・砂 (うち製鋼スラグ)	374,516 (290,638)	440,307 (350,126)	396,017 (284,837)	輸入	化学薬品	12,400	15,800	11,700
	石灰石	86,550	155,530	134,200		石材	—	7,000	10,045
	セメント	51,900	61,800	63,500		—	—	—	—
	石材	2,880	41,605	10,009		—	—	—	—
	重油	29,021	29,429	28,232		—	—	—	—
	その他品種	6,177	6,992	3,292		—	—	—	—
	移入計	551,044	735,663	635,250		輸入計	12,400	22,800	21,745
	移出入計	585,193	805,505	662,477		輸出入計	12,400	22,800	21,745

	24年	25年	26年
内買外買計	597,593	828,305	684,222

平成27年度鳥取港関係予算

平成27年度の鳥取港関係予算は、港湾環境整備を促進する事業内容となっております。

(単位：千円)

事業名	所在地・地区名	施設名	H27事業費	H26事業費
【直轄】改修(重要)	千代	防波堤(第1)(西)	325,000	190,000
【交付金】社会資本整備総合交付金等	千代	エプロン補修・鋼管補修	64,946	108,000
合 計			389,946	298,000

- 防波堤改修は、鳥取港への船舶入出港時の安全性向上(西浜航路の開設)及び静穏度向上を図る事業です。
- エプロン補修等は、既存施設の延命化のための改良・補修です。

「鳥取かにフェスタ2014」盛会

平成26年11月15日(日)、松葉がにをPRする「鳥取かにフェスタ2014」が、色彩豊かな大漁旗が飾られた鳥取県漁業協同組合荷捌所を主会場にマリンピア賀露で開催されました。

新鮮な水産物の販売・飲食コーナーのほか、毎年好評の「かに汁」無料配付(先着1200名分)に、今年も長蛇の列ができるなど、多くの観光客や家族連れらで賑わいました。



鳥取かにフェスタ2014
(鳥取県漁協荷捌所の様子)

他港視察(新居浜港・鞆港)

他港の取組を参考にしようと、平成27年3月27日(金)に愛媛県新居浜港、翌28日(土)に広島県鞆港を視察しました。

新居浜港は、背後の別子銅山(昭和48年閉山)に関わる諸事業(化学・機械)拡大に伴い、住友金属鉱山(株)により港築された歴史を持ち、港務局制度が現在まで続く日本唯一の港湾です。

本港地区は、現在も事実上、住友系企業のプライベートポートとなっています。一方、東港地区は、フェリー(神戸1日1往復)、内航コンテナ航路(神戸週2便・沖縄週1便)、耐震バース(-7.5m)、マリニパークなど公共施設を有します。

新居浜港務局の方からは、港湾利用者アンケートや国の港湾政策、近隣港湾との関係性などを考慮して港の役割を再確認されたこと、そして、役割の一つとされた外貿コンテナ航路誘致の難しさもお伺いしました。また、指定管理で運営されるマリニパークでは、積極的に海洋レクリエーション需要を獲得しようと市民クルージング体験、レンタルボート事業、関東圏でのマリニフェア出展等に取り組まれるなど、参考になるお話を伺いました。

また、最近、アニメ映画の舞台やドラマのロケ地としても知られる鞆港周辺を視察し、港町ならではの細い路地や歴史的な風情ある町並みを活かした観光振興の可能性を感じることが出来ました。

(参加者 鳥取港振興会会員等8名)



新居浜港務局の職員から詳しい説明を伺いました



海上輸送の拠点として地域経済を支える新居浜港



風情ある町並みが人気の鞆港周辺

山陰近畿自動車道整備推進東京大会に参加

平成27年1月23日(金)、衆議院第一議員会館に於いて開催された「山陰近畿自動車道整備推進東京大会」に当振興会も関係団体として参加しました。

山陰近畿自動車道(鳥取市~京都府宮津市間120km)の早期完成を目指し、沿線3府県(鳥取、兵庫、京都)でつくる協議会と国会議員による推進大会で、振興会からは、役員でもある日本通運(株)鳥取支店の大山支店長と三洋製紙(株)の花原取締役総務部長に御出席いただきました。

平井鳥取県知事から、「山陰海岸ジオパークによる広域観光の推進並びに鳥取の空(鳥取空港)、海(鳥取港)、陸(自動車道)が繋がるかは、この道路整備にかかっている」と発言があったほか、最後に、要望書が国土交通省の深澤道路局長に手渡された後、全員で整備推進に向けシュプレヒコールを挙げました。



整備推進に向け挨拶される石破地方創生担当大臣

「ぱしふいっくびいなす」寄港で賑わう

平成26年9月8日(月)に、昨年に続いて、クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」が、鳥取港発着の「山陰海岸ジオパーク遊覧とランチクルーズ」と「山陰海岸・隠岐の島 二つの世界ジオパークを巡る旅3日間」のツアーにより、鳥取港に入港しました。

当日は、接岸した1号岸壁で、鳥取港クルーズ誘致推進会議(地元自治会、観光関係者、市町村、鳥取港振興会で組織)及び、今回初めて募集した「鳥取港クルーズサポーター」(ボランティア7名)を中心に入出港時の歓迎行事等を行い、子どもから大人まで多くの市民の方が歓迎・お見送りのため、岸壁に足を運ばれ、大いに賑わいました。



オレンジ色のベストで歓迎行事をお手伝いいただいた「クルーズサポーター」の皆様、ご協力いただき、ありがとうございました。

山陰海岸ジオパーク遊覧とランチクルーズ



藤縄 鳥取商工会議所会頭挨拶



逢鷺太鼓連の勇壮な演奏



花束贈呈



河原あゆっこ園による「よさこいソーラン」

株式会社農協観光鳥取支店が客船「ぱしふいっくびいなす」をチャーターして行う鳥取港発着「山陰海岸ジオパーク遊覧とランチクルーズ」が、県外客230名を含む乗船客300名を乗せて9月8日(月)に鳥取港を出港しました。

出港セレモニーでは、鳥取商工会議所の藤縄会頭(鳥取港振興会副会長)から、乗船客に向けて、「船上からの山陰海岸ジオパークの眺望を存分に楽しんでいただきたい」とのご挨拶をいただきました。お土産の記念煎餅や花束が、由良船長、株式会社農協観光塚田鳥取支店長等へ贈呈された後、可愛らしい河原あゆっこ園園児による「よさこいソーラン」やしゃんしゃん傘踊りが披露されました。出港時には、逢鷺太鼓連の和太鼓が打ち鳴らされる中、岸壁から緑のハンカチを振ってお見送りしました。

山陰海岸・隠岐の島 二つの世界ジオパークを巡る旅3日間

鳥取・島根両県の二つの世界ジオパークの認知度向上と周遊観光ルートづくりを目指し、鳥取港と隠岐を結ぶクルーズ(2泊3日)を、株式会社農協観光が、両県の支援も受け企画・実施され、9月8日(月)夕方、県外客130名を含む乗船客270名を乗せて鳥取港を出港しました。

出港セレモニーでは、林副知事の歓迎挨拶の後、しゃんしゃん傘踊りや鳥取商業高校のマーチングバンド演奏で乗船客を歓迎し、出港時には、岸壁に集まった市民が二十世紀梨をイメージした緑のハンカチを振って出港を祝しました。

ツアー中は、天候にも恵まれ、多くの参加者に、隠岐の国賀海岸などダイナミックで美しい自然や史跡等をご覧いただき、優雅で満足度の高いクルーズの旅を楽しんでいただきました。

(アンケートでは、9割以上のお客様が満足・やや満足と回答)

船内でも、両ジオパークの紹介と郷土芸能(隠岐民謡、岩美龍神太鼓)が披露されるなど、両地の魅力を発信することができました。

一方、集客面では課題が残り、発着クルーズ事業の難しさも感じる結果となりました。



林副知事の挨拶



由良船長の挨拶



塚田農協観光鳥取支店長の挨拶



鳥取市観光協会連によるしゃんしゃん傘踊り



緑のハンカチを振ってお見送り



鳥取商業高校吹奏学部によるマーチングバンド

レインボージェット(超高速船)が初入港

平成27年3月15日(日)、隠岐汽船株式会社が運航する超高速船「レインボージェット」が、4月4日実施の鳥取港・隠岐間モニターツアーでの臨時チャーター運航を前に、七類港(松江市)～鳥取港間での試験運航により、初めて鳥取港に入港しました。

白波を立てて、力強く華麗な雄姿で航行するレインボージェットは、正に洋上を翔る虹(レインボー)でした。

試験運航では、レインボージェットが新たに沿岸航行する七類港・鳥取港間の海象及び操船の確認、並びに、中国運輸局鳥取運支局並びに松江運輸支局の検査官はじめ関係者が見守る中、鳥取港での着岸及び乗降のための設備がチェックされ、当該航路の運航並びに着岸・乗降に支障がないことが確認されました。

着岸した3号岸壁では、鳥取港湾事務所の皆さんが、網取りとタラップ設置作業をきびきびとこなされていました。

なお、3月下旬には、関係者の皆様のお陰を持ちまして、無事に航行区域の変更承認が下り、お客様にご乗船いただいていた運航が可能になりました。



超高速船「レインボージェット」の初入港



鳥取港湾事務所員によるタラップ設置の様子



当日は、試験運航中の目印(国際信号旗)を付けて入港

第8期展示は「砂で世界旅行 ドイツ編」



砂の美術館は、2006年以降、毎年テーマを変え、世界トップクラスの砂像彫刻家が繊細で存在感のある作品を創り出し、これまで250万人を超える方に来場いただきました。

第8期の展示テーマは「砂で世界旅行・ドイツ編」。世界の名城25選第一位にも選ばれたノイシュバンシュタイン城をはじめ、中世の面影が色濃く残る街並みや、白雪姫などで有名なグリム童話誕生の国ドイツが砂で再現されます。

幻想的、かつ繊細で圧倒的なスケールの砂像の世界を是非、お楽しみください。

第8期展示「砂で世界旅行・ドイツ編」

<会期> 平成27年4月18日(土)
～平成28年1月3日(日)

<料金> 大人600円、小中高300円

外国貿易支援制度(御案内)

定期(コンテナ)航路のない鳥取港において、外国貿易(輸出入)貨物の取扱いを増やし、港湾利用を促進するため、鳥取港を利用された荷主又は輸出入者の方に、港湾荷役経費の一部補助と港湾施設使用料の減免を行います。

支援内容

(1) 港湾荷役経費の一部補助

<申込先：鳥取港振興会>

①～③何れかに該当する場合、年度内の1取引に限り、鳥取港での港湾荷役経費の2分の1を補助します。

⇒ 補助上限額

- | | |
|----------------------------|-------|
| ①鳥取港にとって新規貿易貨物(※2)の場合 | 100万円 |
| ②荷主又は輸出入者にとって新規貿易貨物(※2)の場合 | 50万円 |
| ③荷主又は輸出入者の貿易貨物量が増加(※3)した場合 | 50万円 |

※1. ①～③の併給はありません。

※2. 新規貨物の判断は、実行関税率表の分類単位で行い、過去5年間鳥取港で取扱いがない品目とします。

※3. 貨物量が、前年度及び過去3カ年度平均実績と比較し年間500 t (又は㎡)以上増加した場合とします。

※4. 見本品や試供品等の輸出入は対象外とします。

(2) 港湾施設使用料の減免

<申込先：鳥取港湾事務所>

〔(1) 港湾荷役経費の一部補助〕を受けた事業者に対して、同貿易に係る港湾施設使用料が減免されます。

⇒ 岸壁使用料、荷役機械・上屋・野積場使用料を減免(最長10日間)



密輸(薬物・銃器)・密航

何か
おかしなと
感じたら
118番
海上保安庁
緊急電話番号

水際防止

鳥取海上保安署 0857-32-0118

麻薬・けん銃などの密輸情報は税関へ!

「安全・安心な社会を目指して」

密輸ダイヤル(24時間受付)

0120-461-961

シロイ クロイ

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署

TEL.0857-25-1115

編集後記

先月(2月3日)、とりぎん文化会館で、「日本海側の表層型メタンハイドレートの資源量調査」の講演を聴講しました。実用化には、資源回収技術の確立など多くの課題もありそうですが、先んじることで、今後の可能性が広がることもあります。県は、鳥取大学でメタンハイドレート資源開発人材の育成に取り組む予定です。

振興会も、眼前に広がる海、そしてその向こう側の国々に目を向けて取り組みを進めたいと考えておりますので、引き続きご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。

(山本)

今後のスケジュール

鳥取港振興会理事会・総会

▶5月28日(木) ホープスターとっとり

鳥取港クリーンアップ作戦

▶6月上旬

■問合せ：TEL 0857-28-2432

鳥取港湾事務所

「鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり2015」

▶7月20日(海の日) 賀露マリンピア(予定)

■問合せ：TEL 090-4804-3710

鳥取・賀露みなとオアシス(代表 岸)

自衛隊護衛艦が来港(予定)

▶練習艦2隻 7月11日(土)・12日(日)

■問合せ：TEL 0857-23-2251

自衛隊鳥取地方協力本部

<http://www.mod.go.jp/pco/tottori/>

「日本海サンセット・漁火クルージング」

▶7月、8月(予定)

■問合せ：TEL 0857-28-1266

賀露みなと観光協会

鳥取港振興会事務局

〒680-8570

鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)

TEL(0857)22-1836 / FAX(0857)22-1848

E-mail : tottoriport@tea.ocn.ne.jp